**2021年度　機能強化事業（人材循環のハブとなる国際協働事業展開プロジェクト）**

**共　同　研　究　申　請　書**

　年　　月　　日

奈良先端科学技術大学院大学

教育推進機構長　殿

代表者　職・氏名

領　 　域 　　名　　 □情報科学領域

　　　　　　 □バイオサイエンス領域

　　　　　　 □物質創成科学領域

E-mail

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 共同研究提案の題目（日本語名） | | | | |
|  | | | | |
| 共同研究提案の題目（英語名） | | | | |
|  | | | | |
| □新規／□継続　※継続の場合は以下に継続の必要性や、論文投稿の可能性、本プロジェクトの取組をベースとした他の外部資金等への申請の可能性などを記述してください | | | | |
| 共同研究提案のカテゴリー及び概要（該当する項目(1)～(2)を選択し、以下に概要を記述） | | | | |
| （１）ASEAN諸国等を中心とした海外協定締結大学との本学修了者等を核とした共同研究  （２）欧米諸国との共同研究（本学修了生や、ASEAN諸国の大学が含まれていることが望ましい）  【概要】 | | | | |
| 実施場所 | | | | |
|  | | | | |
| 実施期間 | | | | |
| 年　　月　　日　から　　　年　　月　　日まで | | | | |
| 研究計画及び派遣・招へい計画 | | | | |
| （本学海外オフィスを活用する場合、その旨を記載してください）  ※新規事業については、本プロジェクト終了後も視野に入れた共同研究推進のためのネットワークの構築・強化のための具体的な計画を記載してください。  ※継続事業については、最終年度としての取りまとめやフォローアップを計画に含めてください。 | | | | |
| 研究担当者（本学） | | | | |
| （氏名）　　　　　　　　　　（所属研究科名・身分）　　　　　（共同研究における役割） | | | | |
| 研究協力者（本学以外） | | | | |
| （氏名）　　　　　　　　　　（所属研究機関名・身分）　　　　（共同研究における役割） | | | | |
| 見積もり申請額計 | | |
| 旅費  教員派遣　　　　　　　　計　　　　　　　　円  学生派遣　　　　　　　　計　　　　　　　　円  海外研究者招へい　　　　計　　　　　　　　円  海外学生招へい 　　　　計　　　　　　　　円  消耗品　　　　　　　　　　　計　　　　　　　　円  謝金　　　　　　　　　　　　計　　　　　　　　円  その他　　　　　　　　　　　計　　　　　　　　円 | | （見積もり申請額）  総合計　　　　　　　　　　円  （※下の旅費・消耗品・謝金・その他内訳の合計額と一致させてください） |
|  | | |
| 旅費内訳（行が足りない場合は適宜追加してください） | | |
| ① | □派遣　□招へい　　教員　　　　名、学生　　　　名  日程　　　　　　　　　　　　　年　　　月頃　　　日間  航空券運賃　　　　　　　　　　　　　　　円/一人当 | （小計）  　　　　　　　　　円 |
| ② | □派遣　□招へい　　教員　　　　名、学生　　　　名  日程　　　　　　　　　　　　　年　　　月頃　　　日間  航空券運賃　　　　　　　　　　　　　　　円/一人当 | （小計）  　　　　　　　　　円 |
| ③ | □派遣　□招へい　　教員　　　　名、学生　　　　名  日程　　　　　　　　　　　　　年　　　月頃　　　日間  航空券運賃　　　　　　　　　　　　　　　円/一人当 | （小計）  　　　　　　　　　円 |
|  | | （旅費合計）  　　　　　　　　　円 |
|  | |  |
| 消耗品内訳（行が足りない場合は適宜追加してください） | | |
| ① | 品名：  用途：  金額： | （小計）  　　　　　　　　　円 |
| ② | 品名：  用途：  金額： | （小計）  　　　　　　　　　円 |
| ③ | 品名：  用途：  金額： | （小計）  　　　　　　　　　円 |
| ※消耗品は、見積もり申請額全体の50％未満としてください。  ※備品の購入は認められません。 | | （物品合計）  　　　　　　　　　円 |
|  | | |
| 謝金内訳（行が足りない場合は適宜追加してください） | | |
| ① | 内容：  謝金の種別（指導・助言／講義／その他）：  時間数：  金額： | （小計）  　　　　　　　　　円 |
| ② | 内容：  謝金の種別（指導・助言／講義／その他）：  時間数：  金額： | （小計）  　　　　　　　　　円 |
| ③ | 内容：  謝金の種別（指導・助言／講義／その他）：  時間数：  金額： | （小計）  　　　　　　　　　円 |
|  | | （謝金合計）  　　　　　　　　　円 |
|  | |  |
| その他※内訳（行が足りない場合は適宜追加してください） | | |
| 件名：  用途：  金額： | | （小計）  　　　　　　　　　円 |
| 件名：  用途：  金額： | | （小計）  　　　　　　　　　円 |
| 件名：  用途：  金額： | | （小計）  　　　　　　　　　円 |
| ※その他の例：共同研究の成果発表に関するもの（論文投稿料、論文校閲料、オープンアクセス料など）  ※論文投稿料・校閲料は、本共同研究に係る共同研究者との国際共著論文に限ります。 | | （その他合計）  　　　　　　　　　円 |
|  | | |
| 【見積作成上の注意点】  １．消耗品、謝金及びその他経費の支出については、当該共同研究の遂行上必要なものに限ります。事業趣旨又は共同研究の遂行上適切でないと判断された場合は、支出は認められません。  ２．消耗品は、見積もり申請額全体の50％未満としてください。  ３．本学が機能強化及び年度計画で掲げる数値目標を踏まえて “学生派遣旅費”及び“海外研究者招へい旅費”に次の要件が加わります。   |  |  | | --- | --- | | 学生派遣旅費 | 3週間以上海外共同研究先に滞在して研究活動を行い、帰国後「プロジェクト実習」（博士前期課程）や「研究留学」（博士後期課程）など単位認定を行うことを必須とします。 | | 海外研究者  招へい旅費 | 海外研究者については招へい期間が７日間以上の招へいを対象とします。（※招へい者の出発日から帰着日までを含む） | | | |

|  |
| --- |
| 共同研究提案の内容（共同研究の相手先の情報についても記載すること） |
| （３年以上継続して申請するものについては本欄に本プロジェクトにより作成した論文タイトル等、これまでの業績も明示してください） |